



海のにぎわい創出プロジェクト 海プロフェスタ (2022.11月) の様子

※ECRS…Eliminate (排除)、Combine (結合・分離)、Rearrange (入替・代替)、Simplify (簡素化)

## 2月 定例会

# 新年度各会計予算はいずれも可決

市議会は、2月定例会を2月20日から3月20日までの29日間の会期で開催しました。今定例会では、市長から提出された令和5年度一般会計・特別会計・企業会計予算をはじめ、令和4年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算など26議案と、議員から提出された、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を求める意見書ほか1件の2議案が上程され、採決の結果、原案どおり可決・同意しました。(意見書については、裏表紙に記載。)

また、市政に対する一般質問では、13人の議員が市長・教育長の見解をただしました。

### ◎議決した主な議案

#### 令和5年度一般会計予算

令和5年度の予算額は、388億3000万円  
で、令和4年度予算と比較すると6.2%の増額  
となります。

#### 〈主な新規事業〉

#### ●活力みなぎる産業の推進

1940万円

市内中小企業のデジタル化を促進し、さらなる成長と地域の稼ぐチカラの向上を図る。

【新規】森町袋井インター通り線整備促進事業

【新規】中小企業デジタル化推進事業

【新規】スタートアップ企業実証実験

サポート事業

#### ●全庁BPR「ガバチョスプロジェクト」

推進事業 1300万円

ECRS<sup>\*</sup>に基づく全庁的な業務改善・業務改革を推進し、市民満足度を向上させ市民から選ばれる自治体を目指す。

業務改善に向けた研修会やワークショップ、モデル事業などへの取組を継続。

業務の自動化に加えBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)を推進し、政策立案や

市民対話が必要とする事業に職員が注力できる環境を目指す。

#### ●子ども・若者海外留学支援制度の創設

300万円

次代を担う子どもたちが、国際社会に目を向け、海外に住む人々との交流や異文化理解、コミュニケーション技術の習得などを通して、急速な社会の変化にさまざまな興味、関心を持つて探求、チャレンジし続ける人材を支援するため、子ども、若者を対象とした海外留学奨励制度を創設する。

#### ●母子保健事業用予約システム等の導入

250万円

母子健康手帳の交付や乳幼児健診をはじめとする母子保健事業の予約システムにより、市民の利便性を高める。

#### 〈主要な事業〉

#### ●子ども医療費の無料化

4億7334万円

通院の場合、0歳から就学前までとしている無料化の対象を、令和5年10月から高校生年代(18歳年度末)まで拡大する。

また、入院中の食事代も無料化する。(入院の医療費はすでに同年代まで無料化対象済み)